

藤沢記者クラブ各位

インフルエンザの流行が始まりました

本市では、感染症発生動向調査による2026年第33週（8／10～8／16）におけるインフルエンザの発生状況が、定点※あたり1.93人（患者報告数27人）となり、流行の目安となる基準（定点あたり1.00人）を超え、流行期に入りました。これは、前年より約7週間早い流行入りであり、例年と比べても早い時期から流行が始まっています。

今後、さらに流行することが予想されるため、手洗い、咳エチケットを徹底するとともに、インフルエンザワクチンの接種の検討をお願いいたします。

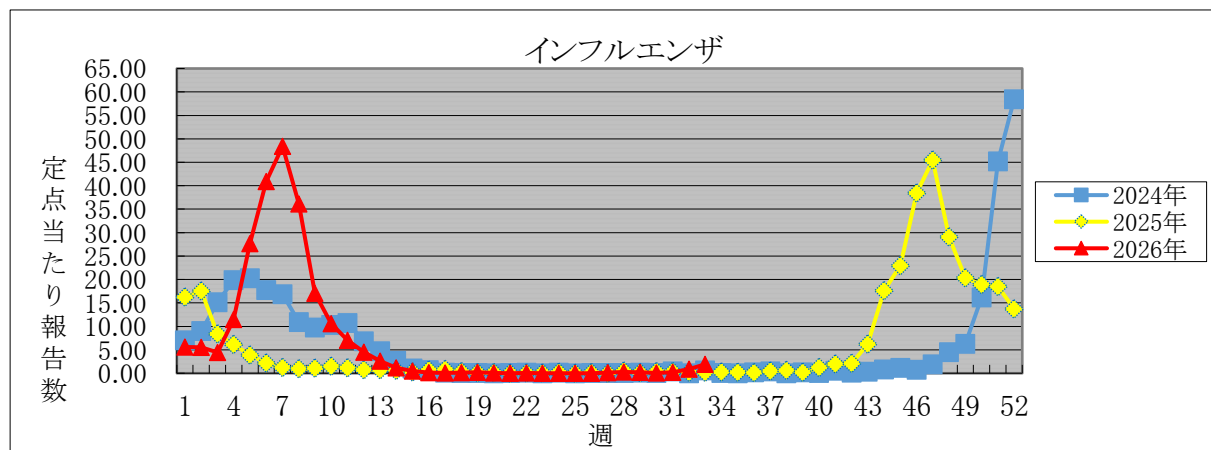
※「定点」：定期的に患者発生状況を報告いただいている市内医療機関（インフルエンザの場合は15か所。ただし、2026年第33週（8／10～8／16）は医療機関休診のため、14か所）。

定点あたりの数とは、1週間分の患者数の平均値。

▼インフルエンザの定点あたり報告数の推移

週	集 計 期 間	全国	神奈川県	藤 沢 市
29週	7月13日～7月19日	0.20	0.34	0.20
30週	7月20日～7月26日	0.24	0.31	0.07
31週	7月27日～8月2日	0.37	0.51	0.21
32週	8月3日～8月9日	0.52	0.93	0.86
33週	8月10日～8月16日	-	-	1.93 (流行開始)

▼藤沢市内のインフルエンザ発生状況グラフ



《次項あり》

▼近年の藤沢市内のインフルエンザ流行状況

2023年 (令和5年)	36週	9/4～9/10	3.56	流行開始
	39週	9/25～10/1	10.88	流行注意報
	警報発令なし			
2024年 (令和6年)	45週	11/4～11/10	1.13	流行開始
	50週	12/9～12/15	16.20	流行注意報
	51週	12/16～12/22	45.20	流行警報
2025年 (令和7年)	40週	9/29～10/5	1.20	流行開始
	44週	10/27～11/2	17.60	流行注意報
	46週	11/10～11/16	38.47	流行警報
2026年 (令和8年)	2週	1/5～1/11	5.53	流行警報終息
	4週	1/19～1/25	11.47	流行注意報基準超過(再)
	6週	2/2～2/8	40.87	流行警報(再)

※基準値が10を超えると「注意報」、
30を超えると「警報」発令の後、
10を下回ると「警報終息」

インフルエンザの感染予防対策

インフルエンザは、主に感染している人の咳やくしゃみ、つばなどの飛沫を吸い込むことで感染します。また、ウイルスが付着した手で、目や鼻をこすることでも感染するおそれがあります。

- ◆手洗いは石けんをよく泡立てて流水でしっかり洗いましょう。集団生活をしている施設では、共用タオルの使用はやめましょう。
- ◆咳などの症状があるときはマスクを着用するなど、咳エチケットを徹底しましょう。
- ◆咳やくしゃみを手で受け止めたときは、すぐに手を石けんで洗いましょう。
- ◆有効な予防方法の一つとして、早めのワクチン接種をご検討ください。なお、インフルエンザワクチンの効果は、一般的に接種後約2週間程度で現れます。

【注意！】 インフルエンザと診断された場合、抗インフルエンザ薬を使用して解熱しても、すぐにウイルスの排出がなくなるわけではありません。登校・登園や仕事に復帰する時期は、医師の指示に従ってください。

【参考：学校保健安全法による出席停止期間】

「発症した後（発熱の翌日を1日目として）5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児は3日）を経過するまで」



*この資料に関する問い合わせ先
 藤沢市役所 健康医療部 保健予防課
 担当： 片山・定松・林
 内線： 7171
 直通： 0466(50)3593